

わ

発行責任者

特定非営利活動法人

相模原市障害児者福祉団体連絡協議会
会長 鈴木秀美

相模原市中央区富士見6-1-20（あじさい会館内）

T E L & F A X 042-755-5282（直通）

題字「わ」 相模原市長 本村賢太郎

さーくる 障害理解

検索

《令和3年度福祉施策懇談会について》

標記の懇談会については「わ」前号103号（1月1日発行）において、2月6日に開催する旨をお知らせしましたが、新型コロナウイルス感染が拡大する中、種々開催方法を検討しましたが「まん延防止等重点措置」が発動されたことも鑑みて市の高齢・障害者福祉課とも相談して開催が適切でないと判断し取り止めました。

しかし、本懇談会は障がい児者福祉団体が市長も含めて市側の関係部課長と一堂に会して懇談する稀有な機会であることを重視して中止でなく、延期とし、改めて開催することとしました。

開催時期については、新型コロナウイルス感染状況を勘案しますが、5月連休明け以降なるべく早い時期を考えています。

《新成人を祝う会の報告》

令和3年度の障がいのある方々のための「新成人を祝う会」は令和4年1月16日（日）に、けやき会館・大樹の間で開催されました。

今回も新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、来賓の人数も大幅に制限されましたが、本村市長と寺田市議会議長のご両名にご多忙の中ご臨席いただきました。

昨年同様コロナ禍の中での開催となったため、第一部の式典のみで第二部の祝賀会は中止となりました。また、参加者も新成人とご家族のみで、学校の先生方等関係者の参加は見送られました。

式典は主催者である「新成人を応援する会」の藤井会長の挨拶で始まりました。その後、本村市長、寺田市議会議長の祝辞に続き、新成人一人一人の名前が呼びあげられると元気よく堂々とした返事をしていました。また、新成人の代表5人による「新成人の言葉」が宣言されました。

最後に、新成人になられた方々の、誕生から成人に至るまでのスライド写真が映し出されました。誕生から現在に至るまでご両親と歩まれた日々を懐かしく思い出させるものであり、また感謝の気持ちを新たにされたことと思います。

新型コロナウイルスが収束して、新成人を祝う会が以前のように、保護者、学校の先生方、友人達との和気あいあいとした懇談の場となるよう願っています



昨年暮れから私の住んでいる地域で、免許返納をした高齢者家族が買い物で困っており、2家族ほどを私の買い物に合わせて、週1回スーパー三和に連れて行っています。

病院や急な用事にも対応して、喜ばれています。私の車はだれでも運転できる保険に入っており、何かあっても問題は少ないのですが、コミュニティカーのことは、東北大震災の石巻で始まったことを知り、私も何かできるのではと始めた事です。

日本カーシェアリング協会が発行している“コミュニティ・カーシェアリング実践ガイドブック”には、自治体や役所の協力応援があれば、車の提供や導入後のサポートまでしてもらえ、地域の助け合いや自治会との連携で住みよい街づくりが可能と書かれています。

コミュニティカーは大震災で多くの車が被災し、全国から届けられた車を共同利用することから始まり、石巻でコミュニティ・カーシェアリングのシステムが確立、全国的に広がり始めています。買い物、通院、サロン、小旅行などで利用でき、地域内の交流、助け合い、防犯、見守りなど、免許返納した人も不便を感じない生活が出来、普段話さなかった近隣の人と楽しい交流が出来ると喜んでいる人も多いようです。

運営はルールを決め、車の維持費、燃料代、駐車場代等会員の利用頻度に応じて平等に分担し、定期的に清算する利用者で運営する仕組みです。このシステムの車を運転する人は対価を求めることはできません。受け取ると白タク行為とみなされます。

ボランティアで運転することは何か問題が起きたらと考える人が大半です。現状ではボランティア運転はボランティア保険の対象にはならないと思います。役所での応援体制が出来、ボランティア保険の対象になれば、ボランティアの運転者も増える可能性があると思います。

私は妻の介護と炊事洗濯、家の補修、庭の手入れ、頼まれごとの修理や工事などで個人的な時間の余裕が少なく、ボランティアの運転を広げる余裕はないのですが、役所などの応援体制があれば、仲間を増やすことも出来ると思います。

地域の仲間、自治会の中で、小さなグループでの交通手段としては良いシステムと思います。

コミュニティバスのように決まった路線で、決まった時間、高額な運営費用と比べると少しの補助金（設立時に必要？）で運営できると思います。

障がい者にとって便利に使わせてもらえた“あじさい号”も廃止になり、介護料、送迎料、待ち時間料などで高額な福祉有償運送の利用は1回5千円以上になる事が多く、タクシー券では数回の利用で終わってしまう。

コミュニティカーをうまく利用できると、健常者との交流も出来、お互いの理解、助け合いが出来、とても暮らしやすい街になると思います。以上の想いで今回の施策懇談会の要望として提出しました。よろしくお願いします。



♡♡ 《第26回 NHKハート展を見て来ました》 ♡♡

相模原失語症友の会 古山 高
(NPO 法人れんきょう理事)

東京渋谷の東急デパート本店隣の Bunkamura ギャラリーで2022年3月2日～3月13日迄開かれていました毎年恒例の NHKハート展を見て来ました。

今回も詩のみの展示で参加3, 502編の中から50編が選ばれ紹介されておりました。

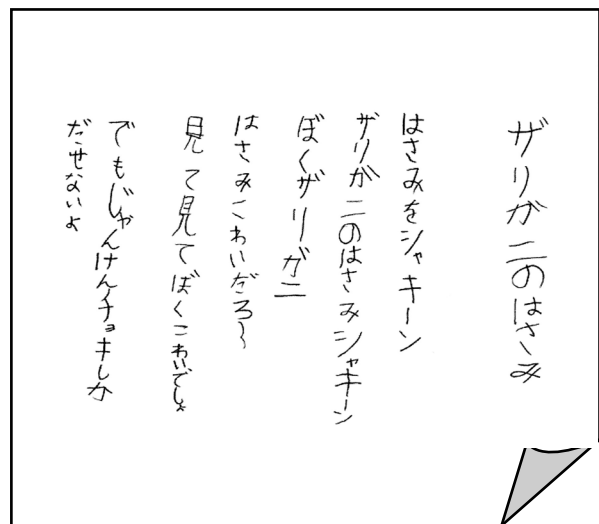
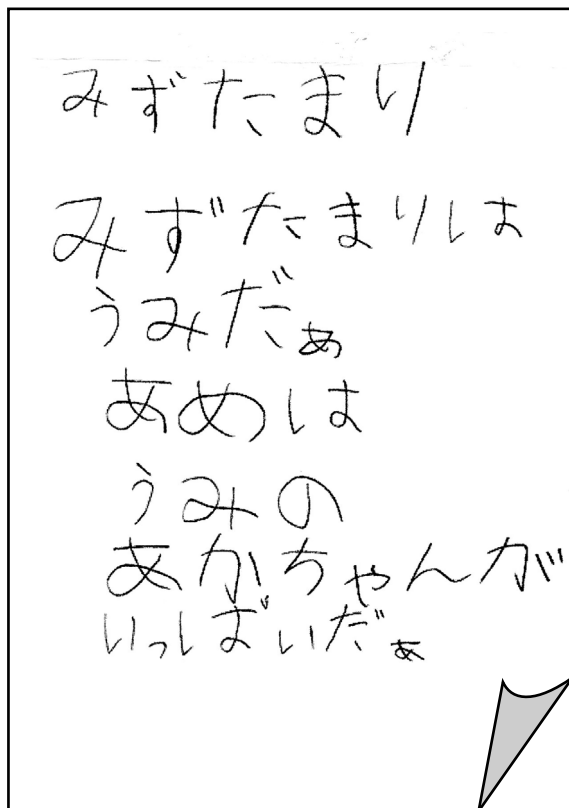
作品は8歳のお子さんから76歳の女性の方までと幅広く出展され、今回特に目立ったのが20歳以下8歳までの方が半数近くの22名おられました。その内10歳以下が6名と小さなお子さんの作品が数多く立派な作品が目立ちました。

障がいの種類は知的障害、精神障害、肢体不自由、視覚障害、発達障害、内部障害、聴覚障害の方達です。

作品の1編、1編には作者の皆さんの日々の何げないことで、目に入った事や、感じたことを素直に表現されており感動いたしました。

青森県 8歳 発達障害児の作品

茨城県 8歳 肢体不自由児の作品



ハートにとびこめ

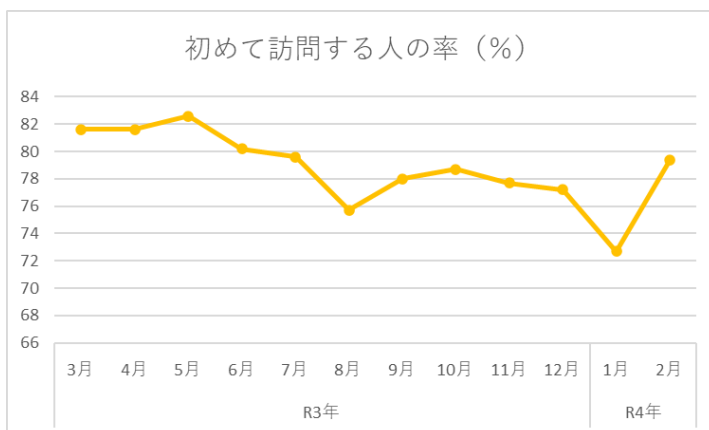
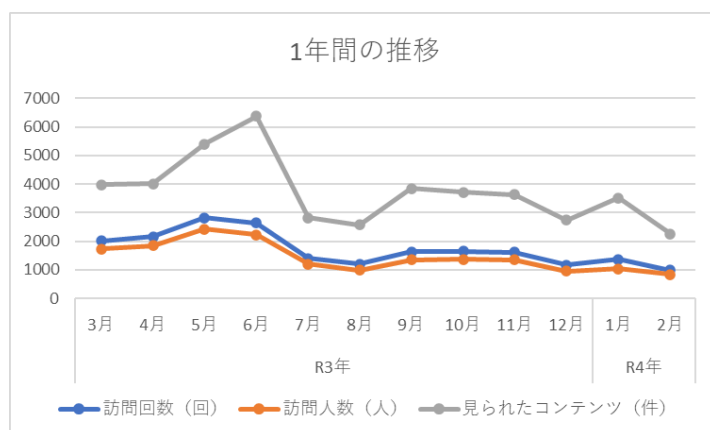
DIVE to the HEART

《「さーくる」 アクセス状況報告》

最近のアクセス状況を下表のとおりご報告します。

	R3 年					
	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
訪問回数 (回)	2004	2165	2824	2644	1408	1208
訪問人数 (人)	1731	1840	2420	2227	1205	986
見られたコンテンツ (件)	3976	4004	5402	6376	2825	2580
初めて訪問する人の率 (%)	81.6	81.6	82.6	80.2	79.6	75.7

	R3 年				R4 年	
	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月
訪問回数 (回)	1629	1646	1608	1161	1368	983
訪問人数 (人)	1348	1374	1344	961	1037	842
見られたコンテンツ (件)	3840	3715	3626	2733	3520	2256
初めて訪問する人の率 (%)	78.0	78.7	77.7	77.2	72.7	79.4



新しいイベント情報があまりないので、「さーくる」を見てくれる方は減っています。「さーくる」には載ってないのですが、見ての方の多くは相模原や横浜など近くの方が多いようなので、早く行ける距離のイベントが始まってほしいと感じております。

さーくる 障害理解 **検索**

令和4年度 相模原市障害福祉関係施策等の概要

◆障害者の状況(令和3年4月1日現在) ※合計欄の()内は前年同時期の人数

■身体障害者手帳取得者数

障害別内訳

視覚	聴覚	言語	肢体	内部	合計
1,244人	1,833人	176人	9,443人	7,139人	19,835人(19,660人)

等級別内訳

1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
7,649人	3,060人	2,555人	4,427人	942人	1,202人	19,835人(19,660人)

■知的障害者数(判定別内訳)

最重度 A1	重度 A2	中度 B1	軽度 B2	合計
1,059人	1,090人	1,433人	2,700人	6,282人(6,075人)

■精神障害者(精神障害者保健福祉手帳 等級別内訳) ※令和3年3月31日現在

1級	2級	3級	合計
1,075人	5,449人	2,789人	9,313人(8,827人)

※精神障害者16,259人(うち精神障害者保健福祉手帳所持者で自立支援医療受給者は7,360人)

◆令和4年度における障害福祉関係の予算案及び主な事業の概要等

■市予算案(一般会計)

令和4年度当初予算案	令和3年度当初予算	対前年度増減額	伸び率
311,200,000千円	298,900,000千円	12,300,000千円	4.1%

■障害福祉関係予算

区分	令和4年度当初予算案	令和3年度当初予算	伸び率
社会福祉総務費(抜粋)	79,222千円	41,413千円	91.3
障害者福祉費	23,512,150千円	22,724,282千円	3.5
療育センター費	106,352千円	87,159千円	22.0
障害者支援センター費	281,309千円	280,622千円	0.2
児童福祉総務費(抜粋)	4,847,605千円	4,607,487千円	5.2
母子保健費(抜粋)	5,429千円	5,429千円	0.0
精神保健福祉費	1,963,084千円	1,879,714千円	4.4
合計	30,795,151千円	29,626,106千円	3.9

※社会福祉総務費：身体障害者福祉専門分科会・審査部会経費、さがみはら成年後見・あんしんセンター運営費、地域福祉推進経費、成年後見制度利用促進事業、福祉従事者メンタルヘルス相談事業

児童福祉総務費：障害児施設措置費・給付費

母子保健費：自立支援医療給付(育成医療)

以下主な施策・事業の予算案の一覧

※数字は令和4年度当初予算の額、()は令和3年度当初予算

○は継続事業 劔は令和4年度新設予算

○	地域福祉推進経費	37,682千円 (2,538千円)
○	成年後見制度利用促進事業	5,430千円 (5,033千円)
○	障害児者介護給付費等	15,752,373千円 (15,171,193千円)
○	身体障害児者補装具費	189,546千円 (201,885千円)
○	自立支援医療給付(更生医療)	1,101,650千円 (1,101,650千円)
○	障害者理解促進事業	8,042千円 (7,642千円)
○	障害者虐待防止事業	473千円 (373千円)
○	障害者差別解消推進事業	373千円 (273千円)
○	ガイドヘルプサービス給付費	605,929千円 (636,226千円)
○	障害児者日常生活用具費	175,308千円 (172,900千円)
○	障害福祉相談事業	84,322千円 (77,693千円)
○	身体障害者手帳等交付経費	4,683千円 (2,549千円)
○	重度障害者医療費助成	2,609,042千円 (2,520,293千円)
○	障害者福祉手当等支給事業	1,471,222千円 (1,430,615千円)
劔1	利用者継続支援準備経費補助金	5,810千円 (— 千円)
○	障害者福祉施設等施設整備事業	66,400千円 (27,100千円)
○	障害者更生相談所運営費	4,300千円 (4,316千円)
○	陽光園運営費(療育相談)	5,220千円 (5,109千円)
○	陽光園運営費(発達障害支援センター)	19,638千円 (17,253千円)
劔2	療育センター再整備事業	3,000千円 (— 千円)
○	障害児施設借置費・給付費	4,847,605千円 (4,607,487千円)
○	自立支援医療給付金(育成医療)	5,429千円 (5,429千円)
○	精神保健相談・訪問指導事業	6,596千円 (6,619千円)
○	精神保健普及啓発・地域支援事業	1,150千円 (1,122千円)
○	精神障害者社会参加促進事業	2,777千円 (4,115千円)
○	ひきこもり地域支援センター事業	1,384千円 (1,065千円)

○	自殺総合対策事業	13,227千円 (14,962千円)
○	精神障害者入院措置事業	45,020千円 (36,820千円)
○	精神科救急医療受入体制整備事業	64,907千円 (63,764千円)
○	精神科病院入院援護事業	6,150千円 (5,125千円)
○	自立支援医療給付(精神通院医療)	1,767,198千円 (1,699,397千円)
○	地域児童精神科医療寄附講座開設事業 (債務負担行為)	25,000千円 (25,000千円)

趣1：指定管理施設の廃止に当たり、現指定管理者が新たに開設する施設に置いて、引続き、現利用者が支援を受ける事が出来るよう、移転費や備品購入費を補助する。

対象施設 市立城山障害者サービスセンターつくしの家

趣2：「市公共施設マネジメント推進プラン」等に基づき、療育センター陽光園などの光が丘地区の公共施設再編に向け、「(仮称)光が丘地区公共施設再編プロジェクト基本計画」の策定に向けた必要な調査・検討を行う。

《事務局たより》

令和4年度定期総会を開催下記の要領で開催いたします。

日時：令和4年6月5日(日)10時～12時

場所：あじさい会館 6階 第1・2展示室

新型コロナウイルスの感染状況や悪天候などの影響により、変更や中止となる場合があります。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、体調に不安のある方はご来場をお控えください。
また、ご来場の際にはマスクの着用、会場入り口での手指の消毒、入退時等、順番待ちの際は距離を保ちご整列ください、また会場での着席の際は間隔をあけての着席をお願いいたします。
以上感染拡大防止のご協力をお願いいたします。

《令和4年度夏期受託事業そーめん販売開始案内》

受託販売品値上げのお知らせ ご協力よろしくお願いたします。

冬のうどん、チャンポン皿うどんセット販売ご協力ありがとうございました。

5月9日より下記の夏期受託販売を開始いたしますので、今年度も絶大なるご協力を願いたします。また、イトメン様から小麦粉の価格高騰と輸送コスト、原油価格の高騰要因を受け価格改定が来ております。それに伴い、れんきょうも夏期販売そうめんから販売価格の値上げを実施することとなりましたので願いたします。

商品は例年通下記の商品を取り揃えております。お中元等にご利用ください。皆様のご購入をお待ちいたしております。

- | | |
|----------------------------------|------------------------|
| ① 島原小町 (ES-33) (化粧箱入り 50g × 18束) | 標準小売価格 3,672円 ➡ 2,500円 |
| ② 麺ごころ (FI-40) (化粧箱入り 50g × 30束) | 標準小売価格 4,428円 ➡ 3,000円 |
| ③ 麺ごころ (FI-55) (木箱入り 50g × 40束) | 標準小売価格 6,048円 ➡ 3,800円 |

※販売期間：令和4年5月9日～令和4年8月31日

※販売場所：商品お渡し場所 あじさい会館内4階 NPO法人れんきょう事務所

※販売時間：午前10：00～午後4：00（月曜日～金曜日）

※お問合せ：NPO法人れんきょう事務所まで。電話 042-755-5282

《新車紹介セールご協力のお願い》

～（株）クライム エヌシーデー様より新車購入紹介セールのお知らせ～

対象車種：乗用車、ライトバン、RV、トラック

対象メーカー：日産、ホンダ、マツダ、三菱、ダイハツ

新車購入の成約前に必ずNPO法人れんきょう事務所まで連絡を願いたします。

❖ご協力いただいた方には、協力手数料をお支払いいたします。

詳細はNPO法人れんきょう事務所まで（042-755-5282）

